

ニュース

【日本合気道普及連盟 第二回指導者講習会】2016年10月16日(日) 12:00～15:00

場所：日本合気道普及連盟本部道場(熊本県阿蘇市)

内容：後進育成のために各道場3～4名程度が参加しての指導者講習会が開催されました。

北星館からも4名が参加し、合気道技術の向上に励みました。

詳細は、投稿欄にある大平さんの講習会参加報告をご覧ください。



講習会参加者一同



北星館からの参加者4名

【北星館バーベキュー会】2016年10月23日(日)11:00~15:00

場所：崎野自然公園キャンプ場(時津町)

内容：小雨ふる中、バンガロー軒下を借りてのバーベキュー会となりました。

炊事場が狭いことや雨で火がつきにくい等、最初は少し苦労しましたが、羽釜で炊いたご飯とお肉をたくさん食べることができました。

その後雨もやみ、楽しい会で皆さんの親睦を深めることができました。

夏キャンプに続き、今回も学童部保護者会の皆さんが主体となって行事を行っていただき本当にありがとうございました。



火お越しするお父さん達



雨対応版火お越し



お肉を焼くお母さん達と食べる子供達



女子会？



男子会？



オヤジ会？



野球かい？



皆さんお疲れ様でした

## 第二回指導者講習会参加報告

10月16日朝7時より日本合気道普及連盟阿蘇本部道場に向け、村里副館長運転の車で吉田、森脇各氏、大平の4名で出発。道中、震災のすさまじさを実感しつつ早目に本部道場へ到着。

12時から休憩を入れつつ約3時間みっちり今回は親徳館館長の本多先生の指導を受けました。

指導者講習会の名のおり各道場長はじめ猛者揃いの講習会でした。

内容は実に濃く、一時限目(一コマと言う)は礼拝に始まり、体操、体捌きと順調に進み、体変換による技のかけ方そして技の変化の指導を受けました。

この中で、突くときはしっかり突く、手を取るときはしっかり取る。そうでないと稽古にならないことを力説されました。この事は濱田館長も常々指導されていることです。

これだけで皆さん汗を出していました。

二コマ目は、横面打ちの小手返し、後ろ片手取り等、投げ技主体

三コマ目は、呼吸力を混じえての投げ技、崩し技主体の指導でした。

各コマの手本指導中、連続技を出したり笑いを取ったりと、とても楽しく内容の濃い講習会でした。

受けを取った吉田さんお疲れ様でした。

さて、手本の技を向かい合った者同士やるのですが、皆さんご存知のとおりなかなか相手に通じませんね。力を抜くように教わりながらも先生方や先輩方にはつい力んでしまって動かすことができません。

力を抜くとなお動きません。自分の未熟さを痛感するばかりですね。

力を抜くことの難しさ、体捌きの大切さ、これはとても重要で、体捌きができないと相手を動かすことができないのです。そしてこれこそが修業の第一歩だと再認識した次第です。

指導者講習会は二回目だそうですが過去の講習会に参加して毎回感じるのの当たり前のことですが各道場先生方には各々指導の特徴があります。

異論もあるかと思いますが私見を述べさせてもらおうと顕著なのは今回指導頂いた本多先生は動きの中で技を掛ける、そうすることでより小さな力で相手を崩すことができる。佐賀双平館の衛藤先生は体捌きを重視されています。

それによって相手を崩し技を掛ける。当北星館の濱田館長は相手がどんなに十分な体勢で取っても相手を動かす事を重視して指導されているように私は感じます。

これは非常に高度でとても難しいことです。呼吸力がないと絶対にできない事です。濱田館長これを日々の稽古で教えてくれます。先の本多先生は解り易いように動きの中で技を掛けなさいと指導されました。

他の館長同様、濱田館長もすごい達人です。

問えば惜し気もなく全て教えてくれます。濱田館長を信じて皆さん修業に励みましょう。

それから、帰路の高速道路でカッコよいスポーツカーがあつという間に追い越して行き、すこし先ではパトカーに止められていたというハプニングもありました。体調がすぐれない中、村里さん一人が運転し、無事に我々を連れ帰って頂きました。ここにお礼と感謝をしながら、今回の報告とさせていただきます。

## 編集後記

10月は連盟講習会、バーベキュー会と行事も多くありました。このような機会にみなさんの感想を投稿していただくようお声をかけていきます。

合気道の話にこだわることはありません。趣味の話でも結構ですので投稿してください。

気長に待っていますので、皆さん、ご協力の程、よろしくお願いします。